

福島県吹奏楽コンクール相双支部大会 ＜金賞受賞＞



7月14日 南相馬市のゆめはつとを会場に、県吹奏楽コンクール相双支部大会が開催されました。本校吹奏楽部はこの大会に向けて、連日厳しい練習に取り組み小編成の部で見事金賞を受賞しました。＜曲目＞福島弘和 作曲、交響詩曲「西遊記」。曲の内容は、西遊記のお話をもとに作られた音楽です。悟空と三蔵法師たちが天竺に向かって旅を続けます。途中には様々な妖怪を出て来て戦いもあります。お話では三蔵法師一行が天竺に着いて旅は終わりますが、この曲は妖怪に勝ったあと旅を続けるところで曲は終わります。吹奏楽全員が一つになって演奏に挑みました。素晴らしい演奏でした。

意欲的に取り組む石神中の生徒たち

7月19日は1学期の終業式です。68日間の中で3年生の修学旅行や1、2年生の学習旅行、中体連総合大会、陸上競技大会、総合的な学習の時間での体験活動など、様々な行事等がありました。近年の傾向として、特に学校外での生徒の取組に気づかされるのは、落ち着きと表情の良さが際立つようになってきたことです。以前は、他校生との交流や試合で緊張の余り、力を発揮せず、惜敗する傾向がありましたが、今は関係機関や他校の教職員、地域の方々からの“あたたかな声”が多く聞かれるようになり、頑張る子どもたちをうれしく思っています。この背景には、保護者の皆様の励ましやご指導はもちろんですが、生徒らの目的意識や小学校からの交流、経験の積み重ねにもあると推察しています。スポ少や合奏・合唱、各講座への参加などを通して多くの大人や同年代の子どもたちとのふれあいが子どもたちを成長させていると思います。

学校として、このような意欲的な生徒たちをさらに増やすためにも、様々な行事を計画し、言語環境を整え、わかる授業に努めていきたいと思っています。



二学期は石神中全体がさらに変わる良い機会と捉え、生徒一人一人の実態を考慮し、適切なかわりと支援を行っていききたいと思います。



学び合いの様子



中体連表彰の様子

～ねがい⑦～ “自分の命を大切にしてください”

夏休み、生徒に守って欲しいこと、それは何と言っても命です。「自分の命を大切にしてください」ということです。一学期も全国で痛ましい自然災害や事故、事件のニュースが連日報道されていました。一昨年関西地方では大雨による土砂災害や洪水などで、自宅や田畑が流され、さらに多くの人命が犠牲になりました。自然災害はいつどんなときにも起こりますが、中には予測できるものもあります。例えば雷が近づいてきたとき、安全な建物に避難することで、雷に打たれないですみます。また、天気予報から、警報や注意報など大雨による避難指示や避難命令も予測できるわけです。どのような行動が災害から身を守ることが出来るのか。もう一度考えてください。

3年前、大阪市寝屋川で起きた中学生男女殺害事件は記憶に新しいところです。深夜徘徊をしていた中学生二人が、連れ去られ殺害されました。二人は携帯電話を持っていましたが、助けを求めることも出来なく、殺害されてしまいました。おそらく二人はこんな事件に巻き込まれるとは想像もしていなかったと思います。どうして深夜徘徊をしていたのでしょうか。非常に悔やまれるところです。皆さんは20日からの夏休みを楽しみにしていることでしょうか。皆さんの尊い命を失うことがないように、正しい状況判断と安全への意識、そして強い意志をもって日々過ごしてください。

～終業式校長式辞より抜粋～



子どもたちに伝えたい名言とことわざ⑥

子どもたちが考え、生活に生かす名言やことわざを紹介していきたいと思います。ご家庭でも話題にしていだければと思います。

親しき仲にも礼儀あり

もし、前の車との車間距離が不十分な時は、急ブレーキをかけても事故が起こります。人間距離も同様で、人間関係にゆとりがないとギスギスしたり殺伐となったりしていじめが起こったりします。こういうことから、昔の人は「親しき仲にも礼儀あり」という言葉で人間距離の必要性を説いているのです。日本には剣道や柔道、相撲など礼で始まり礼で終わる作法がたくさんあります。礼儀は人間の智恵と言う人もいます。

最近の教育用語について④

近年、社会及び教育環境の変化に伴い、様々な新しい教育用語が出てきております。そこで、学校だよりの中で、出来るだけわかりやすく紹介させていただきます。

NIE

Newspaper in Education (教育に新聞を) の略。新聞を学校の授業などで教材として活用し、興味や関心の幅を広げる取り組みで、1930年代に米国で始まりました。日本では日本新聞協会が85年に提唱し、学校ぐるみで取り組みを進める今年度の「NIE実践指定校」は全国で544校です。新学習指導要領がめざす「主体的・対話的で深い学び」を実現するにあたり、新聞記事を通じて実社会に関する情報に触れることで、交流活動を活性化し、考えや学びを深める利点があるとされています。



＜お願い＞北泉海水浴場が9年ぶりに再開いたします。海はプールと違い潮の流れが常に変化するため、慣れていないと溺れたり、沖に流されたりと危険な状況も想定されます。また、様々なイベント実施に伴い市内外から大勢の方々の来場が予想されています。昨年度、他地区では海水浴場で生徒の自転車が窃盗される事案がありました。生徒指導部や担任、学年会等でも水難事故、交通事故、犯罪等に巻き込まれないようお話をしていますが、ご家庭でも引き続きご指導をお願いいたします。

